

【表紙】

|            |  |
|------------|--|
| 【提出書類】     | 四半期報告書   |
| 【根拠条文】     | 金融商品取引法第24条の4の7第1項   |
| 【提出先】      | 関東財務局長   |
| 【提出日】      | 2019年8月2日  |
| 【四半期会計期間】  | 第64期第1四半期（自 2019年3月21日 至 2019年6月20日）                                     |
| 【会社名】      | エムケー精工株式会社   |
| 【英訳名】      | MK SEIKO CO., LTD.   |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役社長 丸山 将一  |
| 【本店の所在の場所】 | 長野県千曲市大字雨宮1825番地   |
| 【電話番号】     | 026（272）0601（代表）   |
| 【事務連絡者氏名】  | 取締役経理本部長 和泉 秀樹   |
| 【最寄りの連絡場所】 | 長野県千曲市大字雨宮1825番地   |
| 【電話番号】     | 026（272）0601（代表）   |
| 【事務連絡者氏名】  | 取締役経理本部長 和泉 秀樹   |
| 【縦覧に供する場所】 | エムケー精工株式会社 東京支店<br>（東京都葛飾区青戸八丁目3番5号）<br>株式会社東京証券取引所<br>（東京都中央区日本橋兜町2番1号） |

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

| 回次                           | 第63期<br>第1四半期<br>連結累計期間    | 第64期<br>第1四半期<br>連結累計期間    | 第63期                       |
|------------------------------|----------------------------|----------------------------|----------------------------|
| 会計期間                         | 自2018年3月21日<br>至2018年6月20日 | 自2019年3月21日<br>至2019年6月20日 | 自2018年3月21日<br>至2019年3月20日 |
| 売上高 (千円)                     | 4,754,258                  | 5,180,549                  | 23,396,500                 |
| 経常利益 (千円)                    | 327,039                    | 263,616                    | 1,170,170                  |
| 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (千円)    | 185,499                    | 130,977                    | 763,596                    |
| 四半期包括利益又は包括利益 (千円)           | 87,979                     | 119,456                    | 643,363                    |
| 純資産額 (千円)                    | 10,742,226                 | 11,301,057                 | 11,297,610                 |
| 総資産額 (千円)                    | 22,634,436                 | 25,574,832                 | 24,789,865                 |
| 1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)        | 12.79                      | 9.03                       | 52.66                      |
| 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円) | -                          | -                          | -                          |
| 自己資本比率 (%)                   | 47.5                       | 44.2                       | 45.6                       |

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

4. 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度に係る主要な経営指標等については、当該会計基準等を遡って適用した後の指標等となっております。

#### 2【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

なお、当第1四半期連結会計期間より報告セグメントの区分及び名称を変更しております。詳細は、「第4 経理の状況 1 四半期連結財務諸表 注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおりであります。

## 第2【事業の状況】

### 1【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。  
また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

### 2【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

なお、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態については遡及処理後の前連結会計年度末の数値と比較を行っております。

#### （1）経営成績の状況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善により緩やかな回復基調が続く一方、景気の先行きは、通商問題による世界経済への影響や消費税増税に対する心理的影響など、不透明感が強まっている状況にあります。

当社グループ関連業界におきましては、オート機器の分野では、設備投資は堅調に推移しましたが、情報機器及び生活機器の分野では、市場の伸び悩みや激しい価格競争により厳しい経営環境が続いております。

こうした状況のもと当社グループは、今年度を初年度とする中期経営計画をスタートさせました。「美・食・住」を軸として事業本部を再編し、全国ネットワーク網及びグループ各社の全体最適化を図るとともに、継続的なコスト削減や当社のIT基盤、生産ライン、人材育成等、持続的成長に向けた経営基盤の整備と強化に取り組んでまいりました。また、「お客様に寄り添うメーカー」から「お客様にとって、なくてはならないメーカー」を目指した商品開発、モノづくりとサービスの融合による顧客価値を追求し、目標達成に向けた諸施策を推進しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は51億8千万円（前年同期比9.0%増）、営業利益は2億6千万円（前年同期比16.7%減）、経常利益は2億6千3百万円（前年同期比19.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億3千万円（前年同期比29.4%減）となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分及び名称を変更しております。詳細につきましては、「第4 経理の状況 1 四半期連結財務諸表 注記事項（セグメント情報等）」をご参照ください。

これに伴い、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

#### （モビリティ&サービス事業）

主力の門型洗車機は、SS（サービス・ステーション）向け洗車機が油外収益向上への期待感から積極的な設備投資により伸長したものの、カーディーラー向けは設備投資に一服感が見られ、やや伸び悩みました。一方、オイル機器では、エアコンプレッシャーが好調に推移しました。

情報機器では、官需向けは低調に推移しましたが、SS向けの情報看板が大幅に伸長し、一般店舗向け小型表示機及び工事用表示板は堅調に推移しました。

その結果、売上高は前年同期比5.3%増の37億8千2百万円となりました。

#### （ライフ&サポート事業）

主力製品の農家向け商材である低温貯蔵庫や一般家庭向け商材の電子レンジ置き台は、消費動向の冷え込みと同調し厳しい状況で推移しました。一方、前期に新発売した黒にんにくメーカー及び小型保冷米びつは、お客様のニーズを捉えて好調に推移し、また、前期に新規参入した食品加工機及び攪拌機は堅調に推移しました。

その結果、売上高は前年同期比33.7%増の10億1千4百万円となりました。

#### （住設機器事業）

住設機器としては、主に木・アルミ複合断熱建具、反射板式消音装置、鋼製防火扉等を製造・販売しております。建設業界では、労働人口が大きく減少しており高齢化とともに人手不足が深刻化する中、工期遅延や引渡しの延長など大きな影響が出ています。当社も大型案件が売上延期となるなどの影響を受け、その結果、売上高は前年同期比7.6%減の3億2千万円となりました。

#### （その他の事業）

保険代理業、不動産管理・賃貸業及び長野リンドンプラザホテルの運営に係るホテル業が主体となります。ホテル業は、価格競争による厳しい環境が続いておりますが、売上高は前年同期比10.2%増の6千3百万円となりました。

( 2 ) 財政状態の状況

( 資産 )

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ7億8千4百万円増加し255億7千4百万円となりました。流動資産は9億3千9百万円増の140億8千4百万円、固定資産は1億5千4百万円減の114億9千万円となりました。これは主に事業の閑繁等の季節的要因に伴いたな卸資産が11億4千4百万円増加したことによるものであります。

( 負債 )

当第1四半期連結会計期間末における負債の合計は、前連結会計年度末に比べ7億8千1百万円増加し142億7千3百万円となりました。流動負債は18億6千万円増の110億円、固定負債は10億7千9百万円減の32億7千3百万円となりました。これは主に短期借入金が増加したこと、1年内返済予定の長期借入金が増加したこと、長期借入金が増加したことによるものであります。

( 純資産 )

当第1四半期連結会計期間末における純資産の合計は、前連結会計年度末に比べ3百万円増加し、113億1百万円となりました。これは主に利益剰余金が増加したことによるものであります。

( 3 ) 経営方針・経営戦略等

当第1四半期連結累計期間において、当社グループが定めている経営方針・経営戦略等について重要な変更はありません。

( 4 ) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

( 5 ) 研究開発活動

当第1四半期連結累計期間における研究開発費は1億9千万円であります。

なお、当第1四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

3 【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 第3【提出会社の状況】

#### 1【株式等の状況】

##### (1)【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

| 種類   | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 54,930,000  |
| 計    | 54,930,000  |

###### 【発行済株式】

| 種類   | 第1四半期会計期間末現在<br>発行数(株)<br>(2019年6月20日) | 提出日現在発行数(株)<br>(2019年8月2日) | 上場金融商品取引所名<br>又は登録認可金融商品<br>取引業協会名 | 内容            |
|------|--|----------------------------|------------------------------------|---------------|
| 普通株式 | 15,595,050                             | 15,595,050                 | 東京証券取引所<br>JASDAQ<br>(スタンダード)      | 単元株式数<br>100株 |
| 計    | 15,595,050                             | 15,595,050                 | -                                  | -             |

##### (2)【新株予約権等の状況】

###### 【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

###### 【その他の新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4)【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日                       | 発行済株式総<br>数増減数<br>(株) | 発行済株式総<br>数残高(株) | 資本金増減額<br>(千円) | 資本金残高<br>(千円) | 資本準備金増<br>減額(千円) | 資本準備金残<br>高(千円) |
|---------------------------|-----------------------|------------------|----------------|---------------|------------------|-----------------|
| 2019年3月21日～<br>2019年6月20日 | -                     | 15,595,050       | -              | 3,373,552     | -                | 655,289         |

##### (5)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(6) 【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（2019年3月20日）に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

2019年6月20日現在

| 区分             | 株式数(株)          | 議決権の数(個) | 内容 |
|----------------|-----------------|----------|----|
| 無議決権株式         | -               | -        | -  |
| 議決権制限株式(自己株式等) | -               | -        | -  |
| 議決権制限株式(その他)   | -               | -        | -  |
| 完全議決権株式(自己株式等) | 普通株式 1,093,900  | -        | -  |
| 完全議決権株式(その他)   | 普通株式 14,499,100 | 144,991  | -  |
| 単元未満株式         | 普通株式 2,050      | -        | -  |
| 発行済株式総数        | 15,595,050      | -        | -  |
| 総株主の議決権        | -               | 144,991  | -  |

【自己株式等】

2019年6月20日現在

| 所有者の氏名又は名称 | 所有者の住所           | 自己名義所有株式数(株) | 他人名義所有株式数(株) | 所有株式数の合計(株) | 発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%) |
|------------|------------------|--------------|--------------|-------------|------------------------|
| エムケー精工株式会社 | 長野県千曲市大字雨宮1825番地 | 1,093,900    | -            | 1,093,900   | 7.01                   |
| 計          | -                | 1,093,900    | -            | 1,093,900   | 7.01                   |

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間（2019年3月21日から2019年6月20日まで）及び第1四半期連結累計期間（2019年3月21日から2019年6月20日まで）に係る四半期連結財務諸表について、東邦監査法人による四半期レビューを受けております。

## 1【四半期連結財務諸表】

## (1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

|               | 前連結会計年度<br>(2019年3月20日) | 当第1四半期連結会計期間<br>(2019年6月20日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| <b>資産の部</b>   |                         |                              |
| <b>流動資産</b>   |                         |                              |
| 現金及び預金        | 2,997,652               | 2,811,412                    |
| 受取手形及び売掛金     | 5,052,107               | 4,741,054                    |
| 商品及び製品        | 1,938,170               | 2,472,638                    |
| 仕掛品           | 1,347,355               | 1,737,452                    |
| 原材料及び貯蔵品      | 1,645,691               | 1,865,392                    |
| その他           | 193,521                 | 472,527                      |
| 貸倒引当金         | 29,203                  | 15,960                       |
| 流動資産合計        | 13,145,294              | 14,084,517                   |
| <b>固定資産</b>   |                         |                              |
| <b>有形固定資産</b> |                         |                              |
| 建物及び構築物(純額)   | 2,372,596               | 2,325,010                    |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 434,118                 | 415,031                      |
| 土地            | 3,523,229               | 3,523,229                    |
| その他(純額)       | 633,870                 | 625,384                      |
| 有形固定資産合計      | 6,963,814               | 6,888,655                    |
| <b>無形固定資産</b> |                         |                              |
| のれん           | 1,470,224               | 1,396,143                    |
| その他           | 602,828                 | 611,932                      |
| 無形固定資産合計      | 2,073,053               | 2,008,076                    |
| 投資その他の資産      | 1 2,607,702             | 1 2,593,582                  |
| <b>固定資産合計</b> | <b>11,644,571</b>       | <b>11,490,314</b>            |
| <b>資産合計</b>   | <b>24,789,865</b>       | <b>25,574,832</b>            |



(単位：千円)

|               | 前連結会計年度<br>(2019年3月20日) | 当第1四半期連結会計期間<br>(2019年6月20日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| <b>負債の部</b>   |                         |                              |
| 流動負債          |                         |                              |
| 支払手形及び買掛金     | 1,007,417               | 1,433,618                    |
| 短期借入金         | 2,905,000               | 3,555,000                    |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 629,086                 | 1,596,226                    |
| 未払金           | 3,348,151               | 3,492,361                    |
| 未払法人税等        | 377,386                 | 67,486                       |
| 引当金           | 534,140                 | 318,010                      |
| その他           | 338,276                 | 537,625                      |
| 流動負債合計        | 9,139,457               | 11,000,329                   |
| 固定負債          |                         |                              |
| 長期借入金         | 3,435,260               | 2,286,266                    |
| 退職給付に係る負債     | 168,592                 | 173,695                      |
| その他           | 748,945                 | 813,484                      |
| 固定負債合計        | 4,352,798               | 3,273,445                    |
| 負債合計          | 13,492,255              | 14,273,774                   |
| <b>純資産の部</b>  |                         |                              |
| 株主資本          |                         |                              |
| 資本金           | 3,373,552               | 3,373,552                    |
| 資本剰余金         | 2,951,143               | 2,951,143                    |
| 利益剰余金         | 5,022,867               | 5,037,835                    |
| 自己株式          | 510,457                 | 510,457                      |
| 株主資本合計        | 10,837,106              | 10,852,074                   |
| その他の包括利益累計額   |                         |                              |
| その他有価証券評価差額金  | 317,216                 | 313,616                      |
| 繰延ヘッジ損益       | 4,378                   | 1,538                        |
| 為替換算調整勘定      | 20,380                  | 25,649                       |
| 退職給付に係る調整累計額  | 118,528                 | 111,255                      |
| その他の包括利益累計額合計 | 460,503                 | 448,983                      |
| 純資産合計         | 11,297,610              | 11,301,057                   |
| 負債純資産合計       | 24,789,865              | 25,574,832                   |

## ( 2 ) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

## 【四半期連結損益計算書】

## 【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

|                  | 前第1四半期連結累計期間<br>(自 2018年3月21日<br>至 2018年6月20日) | 当第1四半期連結累計期間<br>(自 2019年3月21日<br>至 2019年6月20日) |
|------------------|--|--|
| 売上高              | 4,754,258                                      | 5,180,549                                      |
| 売上原価             | 3,080,119                                      | 3,297,694                                      |
| 売上総利益            | 1,674,138                                      | 1,882,854                                      |
| 販売費及び一般管理費       | 1,361,784                                      | 1,622,606                                      |
| 営業利益             | 312,353  | 260,248  |
| 営業外収益            |  |  |
| 受取配当金            | 4,769  | 6,678  |
| その他              | 30,231   | 17,275   |
| 営業外収益合計          | 35,001   | 23,953   |
| 営業外費用            |  |  |
| 支払利息             | 15,941   | 15,112   |
| その他              | 4,374  | 5,473  |
| 営業外費用合計          | 20,315   | 20,585   |
| 経常利益             | 327,039  | 263,616  |
| 特別利益             |  |  |
| 投資有価証券売却益        | -  | 6,081  |
| 特別利益合計           | -  | 6,081  |
| 特別損失             |  |  |
| 固定資産除売却損         | 270  | 0  |
| ゴルフ会員権評価損        | -  | 540  |
| 貸倒引当金繰入額         | -  | 2,230  |
| 特別損失合計           | 270  | 2,770  |
| 税金等調整前四半期純利益     | 326,768  | 266,928  |
| 法人税、住民税及び事業税     | 58,960   | 60,082   |
| 法人税等調整額          | 82,308   | 75,868   |
| 法人税等合計           | 141,268  | 135,951  |
| 四半期純利益           | 185,499  | 130,977  |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 185,499  | 130,977  |

## 【四半期連結包括利益計算書】

## 【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

|                 | 前第1四半期連結累計期間<br>(自 2018年3月21日<br>至 2018年6月20日) | 当第1四半期連結累計期間<br>(自 2019年3月21日<br>至 2019年6月20日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純利益          | 185,499  | 130,977  |
| その他の包括利益        |  |  |
| その他有価証券評価差額金    | 26,242   | 3,600  |
| 繰延ヘッジ損益         | 15,658   | 5,916  |
| 為替換算調整勘定        | 94,950   | 5,269  |
| 退職給付に係る調整額      | 8,013  | 7,272  |
| その他の包括利益合計      | 97,520   | 11,520   |
| 四半期包括利益         | 87,979   | 119,456  |
| (内訳)            |  |  |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 87,979   | 119,456  |

【注記事項】

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(四半期連結貸借対照表関係)

1 資産の金額から直接控除している貸倒引当金の額

|          | 前連結会計年度<br>(2019年3月20日) | 当第1四半期連結会計期間<br>(2019年6月20日) |
|----------|-------------------------|------------------------------|
| 投資その他の資産 | 112,349千円               | 126,985千円                    |

2 保証債務

連結会社以外の会社の金融機関等からの借入に対し、債務保証を行っております。

|         | 前連結会計年度<br>(2019年3月20日) | 当第1四半期連結会計期間<br>(2019年6月20日) |
|---------|-------------------------|------------------------------|
| 信濃輸送(株) | 5,518千円                 | 5,020千円                      |

3 受取手形割引高

|         | 前連結会計年度<br>(2019年3月20日) | 当第1四半期連結会計期間<br>(2019年6月20日) |
|---------|-------------------------|------------------------------|
| 受取手形割引高 | 623,544千円               | 314,621千円                    |

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

|         | 前第1四半期連結累計期間<br>(自 2018年3月21日<br>至 2018年6月20日) | 当第1四半期連結累計期間<br>(自 2019年3月21日<br>至 2019年6月20日) |
|---------|--|--|
| 減価償却費   | 120,554千円                                      | 133,087千円                                      |
| のれんの償却額 | 29,492千円                                       | 74,081千円                                       |

(株主資本等関係)

前第1四半期連結累計期間(自 2018年3月21日 至 2018年6月20日)

配当金支払額

| (決議)                 | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(千円) | 1株当たり<br>配当額<br>(円) | 基準日        | 効力発生日      | 配当の原資 |
|----------------------|-------|----------------|---------------------|------------|------------|-------|
| 2018年6月13日<br>定時株主総会 | 普通株式  | 116,009        | 8                   | 2018年3月20日 | 2018年6月14日 | 利益剰余金 |

当第1四半期連結累計期間(自 2019年3月21日 至 2019年6月20日)

配当金支払額

| (決議)                 | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(千円) | 1株当たり<br>配当額<br>(円) | 基準日        | 効力発生日      | 配当の原資 |
|----------------------|-------|----------------|---------------------|------------|------------|-------|
| 2019年6月12日<br>定時株主総会 | 普通株式  | 116,009        | 8                   | 2019年3月20日 | 2019年6月13日 | 利益剰余金 |

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2018年3月21日 至 2018年6月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

|                       | 報告セグメント          |                |         |        |           | 調整額<br>(注)1 | 四半期連結<br>損益計算書<br>計上額<br>(注)2 |
|-----------------------|------------------|----------------|---------|--------|-----------|-------------|-------------------------------|
|                       | モビリティ&<br>サービス事業 | ライフ&<br>サポート事業 | 住設機器事業  | その他の事業 | 計         |             |                               |
| 売上高                   |                  |                |         |        |           |             |                               |
| 外部顧客への売上高             | 3,590,978        | 759,001        | 346,473 | 57,805 | 4,754,258 | -           | 4,754,258                     |
| セグメント間の内部<br>売上高又は振替高 | 21,615           | 125,021        | 13      | 36,055 | 182,705   | 182,705     | -                             |
| 計                     | 3,612,594        | 884,022        | 346,486 | 93,860 | 4,936,963 | 182,705     | 4,754,258                     |
| セグメント利益又は損失<br>( )    | 572,780          | 12,007         | 20,851  | 26,790 | 590,726   | 278,372     | 312,353                       |

(注)1. セグメント利益又は損失( )の調整額 278,372千円には、セグメント間取引消去4,230千円、各報告セグメントに配分していない全社費用 282,603千円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属していない四半期連結財務諸表提出会社の費用です。

2. セグメント利益又は損失( )は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2019年3月21日 至 2019年6月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

|                       | 報告セグメント          |                |         |         |           | 調整額<br>(注)1 | 四半期連結<br>損益計算書<br>計上額<br>(注)2 |
|-----------------------|------------------|----------------|---------|---------|-----------|-------------|-------------------------------|
|                       | モビリティ&<br>サービス事業 | ライフ&<br>サポート事業 | 住設機器事業  | その他の事業  | 計         |             |                               |
| 売上高                   |                  |                |         |         |           |             |                               |
| 外部顧客への売上高             | 3,782,410        | 1,014,407      | 320,054 | 63,676  | 5,180,549 | -           | 5,180,549                     |
| セグメント間の内部<br>売上高又は振替高 | 10,712           | 135,161        | -       | 36,566  | 182,440   | 182,440     | -                             |
| 計                     | 3,793,122        | 1,149,569      | 320,054 | 100,243 | 5,362,990 | 182,440     | 5,180,549                     |
| セグメント利益又は損失<br>( )    | 648,895          | 1,103          | 59,076  | 26,890  | 617,812   | 357,564     | 260,248                       |

(注)1. セグメント利益又は損失( )の調整額 357,564千円には、セグメント間取引消去4,352千円、各報告セグメントに配分していない全社費用 361,916千円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属していない四半期連結財務諸表提出会社の費用です。

2. セグメント利益又は損失( )は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

### 3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社は当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分方法を変更しております。

従来、報告セグメントとして開示しておりました「オート機器事業」と「情報機器事業」については、統合することによりコスト競争力、商品開発力及び提案力の強化を図り、モビリティ社会を支える事業とするため、セグメントの名称を「モビリティ&サービス事業」に変更しております。

また、「生活機器事業」については、調理家電から食品工場向けの食品加工機械まで事業拡張を図るため、名称を「ライフ&サポート事業」に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

|                                   | 前第1四半期連結累計期間<br>(自 2018年3月21日<br>至 2018年6月20日) | 当第1四半期連結累計期間<br>(自 2019年3月21日<br>至 2019年6月20日) |
|-----------------------------------|--|--|
| 1株当たり四半期純利益金額                     | 12円79銭   | 9円03銭  |
| (算定上の基礎)                          |  |  |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益金額<br>(千円)        | 185,499  | 130,977  |
| 普通株主に帰属しない金額(千円)                  | -  | -  |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純<br>利益金額(千円) | 185,499  | 130,977  |
| 普通株式の期中平均株式数(千株)                  | 14,501   | 14,501   |

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。



## 独立監査人の四半期レビュー報告書

2019年8月2日

エムケー精工株式会社

取締役会 御中

東邦監査法人

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 神戸 宏明 印

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 矢崎 英城 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているエムケー精工株式会社の2019年3月21日から2020年3月20日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間（2019年3月21日から2019年6月20日まで）及び第1四半期連結累計期間（2019年3月21日から2019年6月20日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、エムケー精工株式会社及び連結子会社の2019年6月20日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- 
- (注) 1.上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。  
2.XBR Lデータは四半期レビューの対象には含まれていません。